

産業界や地域社会のリーダーとなる学生に対して、障害の特性や関わり方を理解し、障害のある人のアクセシビリティを支援するための知識の獲得を目的として2019年度より新規開設された授業です

大学院共通科目「アクセシビリティリーダー特論」特別講義

01ZZ526

障害のある人に役立つ 支援技術

【日時】 2019年6月13日（木）
5限（15時15分～16時30分）

【場所】 第二エリア2A212教室

【講師】 タキザワ ケイタ氏



&HANDって？



【プロフィール・講義内容】

一般社団法人PLAYERS主宰「&HAND」プロジェクトリーダー。
身体的な不安や困難を抱えた人と、周囲のサポーターをLINEでマッチングし、具体的な行動を支援するサービス「&HAND」について、JR東日本・JR西日本・東京メトロ・SONY・大日本印刷・LINE等の企業と連携し、社会実装を推進している。（Google・LINEのコンテストでグランプリ受賞）
また、Microsoftと共同で「DIVERSITY WORKSHOP 視覚障害者・聴覚障害者が熱狂するエンタメコンテンツを共創する」を実施。
障害をハンデと捉えるのではなく「障害があるからこそ生み出せる価値」について探求している。

本講義では障害者支援技術だけでなく、障害当事者との新価値共創や、大企業を巻き込んだ社会実装の進め方など、最新情報をご紹介します。

【聴講の申込】

※筑波大学学群生・大学院生20名まで

https://jp.surveymonkey.com/r/access_leader

履修者以外の学生の
聴講、歓迎です！
お申込ください！

